

厚生経済常任委員会会議録

令和7年9月30日（火）

令和7年9月30日（火）午前11時14分から厚生経済常任委員会を第一委員会室に招集した。

- 出席した委員は、次のとおりである。

委員長	中村 勝彦	副委員長	矢崎 友規
委員	日向 正	岡部 紀久雄	小林 真理子
	小野 公秀	佐藤 浩美	荻原 哲也

- 欠席した委員

なし

- 委員以外で出席した者は、次のとおりである。

議長 広瀬 明弘

- 説明のため出席した者は、次のとおりである。

政策秘書課長	丹澤 英樹
総務課長	志村 裕喜
財政課長	田口 俊
福祉総合支援課長	土橋 美和
健康増進課長	武藤 陽子
総務課	樋口 透 高石 宏満
財政課	中村 明博
福祉総合支援課	小倉 真
健康増進課	山本 昌康

- 職務のため出席した者は、次のとおりである。

書記 広瀬 拓也 星野 楓

- 会議に付された案件は、次のとおりである。

議案第67号 甲州市鈴宮寮設置及び管理条例を廃止する条例制定について

議案第69号 財産の処分について

〔開会 午前11時14分〕

- 委員長（中村勝彦君） 初めに、議会広報編集委員会から撮影の申出があり、これを許可しておりますので、ご承知おきください。

ただいまの出席委員8人、定足数に達しておりますので、厚生経済常任委員会を開会いたします。

議長挨拶

- 委員長（中村勝彦君） 議長が見えておりますので、挨拶を受けます。
- 議長（広瀬明弘君） ご苦労さまです。追加案件の議案になりますので、慎重審議をよろしく願います。
- 委員長（中村勝彦君） ありがとうございます。

開 議

- 委員長（中村勝彦君） これから本日の会議を開きます。
本日の議題につきましては、本日の本会議において当委員会に審査を付託された条例案1件、その他案件1件の審査をお願いいたします。

議案第67号

- 委員長（中村勝彦君） まず、議案第67号 甲州市鈴宮寮設置及び管理条例を廃止する条例制定についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

（当局説明）

- 委員長（中村勝彦君） 説明は終わりました。

これより質疑を行います。

質疑はございませんか。

（発言する者なし）

- 委員長（中村勝彦君） 議案第67号についての質疑を打ち切ります。

お諮りいたします。議案第67号については、原案のとおり可決すべきものと決するにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- 委員長（中村勝彦君） ご異議がないので、さよう決しました。

議案第69号

- 委員長（中村勝彦君） 次に、議案第69号 財産の処分についてを議題といたします。
当局の説明を求めます。

（当局説明）

- 委員長（中村勝彦君） 説明は終わりました。
これより質疑を行います。

小林委員。

- 委員（小林真理子君） この不動産鑑定もついているので、面積に間違いはないと思うのですが、私もちょっと5年前の指定管理者選定のときの議会で委員会の中で議論したのをちょっとあまり覚えていなくて大変申し訳ないのですが、この前の指定管理者のときと面積が違うのですが、こっちのほうがあっているということですよ。

- 委員長（中村勝彦君） 土橋福祉総合支援課長。

- 福祉総合支援課長（土橋美和君） お答えいたします。

今回お示しさせていただいたのが現在の面積でございます。

- 委員長（中村勝彦君） ほかに質疑はございませんか。

小林委員。

- 委員（小林真理子君） 附帯設備には車両等も含まれるのですか。

- 委員長（中村勝彦君） 土橋福祉総合支援課長。

- 福祉総合支援課長（土橋美和君） お答えいたします。

車両も含まれてございます。

- 委員長（中村勝彦君） 小林委員。

- 委員（小林真理子君） ちなみに何台ですか。

- 委員長（中村勝彦君） 土橋福祉総合支援課長。

- 福祉総合支援課長（土橋美和君） お答えいたします。

2台でございます。

- 委員長（中村勝彦君） 小林委員。

- 委員（小林真理子君） プロポーザルが実施され、恐らく私も市のホームページで追いかけていた限りで1社だったと思うのですが、10年間のどのような提案がされたのか、概要をお聞かせいただくことは可能ですか。

- 委員長（中村勝彦君） 土橋福祉総合支援課長。
- 福祉総合支援課長（土橋美和君） お答えいたします。

おおむね10年以上ということでこちらのほうからお示しをさせていただいておりました。経済的収支の計画であったり、資力の保有であったり、運営の水準であったり、そういったところの確認をさせていただきまして、安定してその10年継続して現状の救護施設としての運営をしていただけると認識しております。

- 委員長（中村勝彦君） ほかに質疑はございませんか。
(発言する者なし)

- 副委員長（矢崎友規君） 委員長を交代いたします。
中村委員長。

- 委員長（中村勝彦君） 資料を頂きました。修繕計画については、これは公募のときにお示ししてある資料ということでもあります。こちらのほうで10年間の修繕更新費用見込額というところで1億4,310万円ですか、これがトータルの合計金額になるということでしょうか。

今回、評価額のほうも出していただきました。7,660万円ということですが、今回、2,200万円で処分予定額というのが上がっております。10年間、先ほどの小林委員の答弁で、10年間は継続してやっていっていただけるということでありますけれども、評価額にすると修繕計画のほうの方が倍以上あるというところで、10年間、この物価も高騰していく中で、物価高騰が下がるということはないと思うのですけれども、そういったところも見据える中で10年間、この評価額に対して倍以上の修繕計画があるこの施設を10年間しっかりと維持できるということはどうのように確認をされていたのか、ご答弁をお願いいたします。

- 副委員長（矢崎友規君） 土橋福祉総合支援課長。
- 福祉総合支援課長（土橋美和君） お答えいたします。

公募の際にこの修繕計画をお示しさせていただいております。それを踏まえた上で事業者の方も現在の資力、それから今後の収支の計画を見据える中で可能であるというふうに判断をいただいたと、そして手を挙げていただいたと考えておりますので、そこで判断をさせていただきました。

- 副委員長（矢崎友規君） 委員長を交代いたします。
- 委員長（中村勝彦君） 交代いたしました。

ほかに質疑はございませんか。

(発言する者なし)

- 委員長（中村勝彦君） 議案第69号についての質疑を打ち切ります。

お諮りいたします。議案第69号については、原案のとおり可決すべきものと決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- 委員長（中村勝彦君） ご異議がないので、さよう決しました。

以上で、当委員会に付託された事件は全て審査を終了いたしました。

以上で、厚生経済常任委員会を散会いたします。

副委員長に挨拶をお願いいたします。

- 副委員長（矢崎友規君） 本会議休憩中の委員会、お疲れさまでした。

以上もちまして、厚生経済常任委員会を閉会といたします。

[散会 午前11時27分]